

令和5年度

## 紫波町立紫波第三中学校 まなびフェスト

学校はよりよく生きる力を身につけるところです。  
気づき考え実行する経験を重ね、将来みんなと一緒に幸せな社会を創る力を育みます。

### 紫波西学園 教育目標

自ら未来を切り拓いていく人間の育成

### 紫波第三中学校 教育目標

知 徳 体

主体的に学ぶ生徒	奉仕の心を持つ生徒	健康で活力のある生徒
授業がわかる・できる・楽しいと感じる生徒 家庭学習習慣を身につけた生徒	明るく元気な挨拶をする生徒 自ら進んで掃除をする生徒	毎日元気に活動する生徒 規則正しい生活を送る生徒

### 学校経営の重点

確かな学力の定着	豊かな人間性の育成	健やかな心身の育成
伝え合う授業：気づいたことを伝え合う 響き合う授業：課題解決のアイデアを考え試す 高め合う授業：学びの成果や課題を批評し合う	人の嫌がることをしない・させない 相手の立場に立って考え行動する 互いに支え合い 励まし合い 鍛え合う	基本的な生活習慣を身につける 運動に親しみ体力の向上に努める 目標に向かって挑戦と努力を続ける

### 紫波町西学園 小中一貫教育 目標

『ふるさとの未来創造的な学び』を実現する児童生徒の育成

### 紫波第三中学校 小中一貫教育の重点

カリキュラム・マネジメント	ふるさと学習			
安心感(セーフティ)のある集団づくり 主体的・対話的で深い学びの実現 ふるさと学習を核にした9年間の学びづくり 1人1台端末の効果的な活用 基本的な生活・学習・読書習慣の確立	大人との対話を重ねてふるさとを支える人々の生き方から学ぶ 1学年：地域で働く人や仕事の魅力を探る 2学年：働くことの目的や意義を探る 3学年：自分と社会の将来像を探る 探求学習の成果を授業参観日にプレゼンテーションする			
コミュニティスクール				
学校や地域の課題を みんなで共有する	学校や地域の課題を みんなで解決する	学校の学びをみんな で支える	教え学び共に育つ学 校をみんなでつくる	人・町・未来の夢をみ んなで育てる

### 子どもの成長を支える家庭教育

家庭は成長と生活と人生の基盤です。

家族に守られ愛され認められて自立の足場を固め、これからの人生を幸せに生きていく力を育みます。

挨拶	手伝い	時間	準備	自己決定
挨拶を交わしましょう。 それは社会生活の基本 です。	手伝いをさせましょう。そ れは将来の就労につな がります。	時間を守らせましょう。そ れは自律心を育てることに つながります。	よい準備をさせましょう。 結果の善し悪しは準備で決 まります。	自己決定をさせましょう。 それは将来の自立につな がります。

## ■ 1年間の学校生活の見通し

月	内容	要点
4	入学式	入学を祝い新入生を歓迎する
	学級開き・各種ガイダンス	三中ベーシックを基に学校生活の基本を学ぶ
	修学旅行	規律・自立・発見・絆
	前期生徒総会	学校生活を全員参加の自治活動でつくる
5	運動会	集団活動を楽しみ所属感・連帯感を高める
	春のあずまネカフェ	地域で活躍する大人との対話で生きがい・やりがいを学ぶ
	田植え（2学年）	体験を通して学ぶ地域の米づくり
6	地区中総体	努力・挑戦・振り返り
	1学期末テスト	目標設定・計画・実施・反省
7	校外学習・職場体験学習	大人との対話を重ねて人の生きがいや仕事のやりがいを学ぶ
	県中総体	努力・挑戦・振り返り
8	案山子づくり（小5・中2学園交流）	紫波西学園の田んぼに願いを込めた案山子を立てる
	防災体験学習（夏休み）	いざという時に備える力を身につける
	駅伝・全日本合唱コンクール	特設部の挑戦
9	地区新人大会	努力・挑戦・振り返り
	2学期中間テスト	目標設定・計画・実施・反省
	稲刈り（2学年）	実りに感謝し三中米を収穫する
10	三中祭	三中の文化を発信し保護者や地域の方々に喜んでもらう
	県新人大会	努力・挑戦・振り返り
	生徒会役員選挙	後期のリーダーを選ぶ
11	地区中文祭（3学年）	盛岡・紫波地区の中学校との文化交流
	紫波西学園公開授業研究会	主体的に学び、伝え合い 響き合い 高め合う授業
	授業参観日（秋のあずまねカフェ）	ふるさと学習プレゼンテーション（保護者と地域関係者を招く）
	2学期末テスト	目標設定・計画・実施・反省
12	姉妹都市交流（東京都日野市・第四中）	たきび祭（翼聖歌の頭章）で三中米を販売（2年生生徒会役員）
1	合唱アンサンブルコンテスト	特設部の挑戦
2	新入生説明会	1・2年生による新入学生へのプレゼンテーション
	合格餅づくり（2学年）	3年生の合格を祈願
	3月期末テスト	目標設定・計画・実施・反省
3	3年生激励会	これまでの感謝とこれからの激励の思いを伝える
	卒業式	卒業生の門出を祝う

■ 指導方針:自分で決めたことを成し遂げさせ、他者に認められる経験をさせて、心の発達を保証する。

(1) 自己効力感（できると自分を信じられる力）を高める。

- ✧ 適切な目標を立てて、達成を支援する。……………【達成経験】
- ✧ 他の誰かの成功した姿から達成理由や必要な能力を学ぶ。……………【代理経験】
- ✧ どうすれば成功するか話し合ったり、うまくいったことを一緒に喜んだり、結果ばかりでなくその過程を誉めたりする。……………【言語的説得】
- ✧ ドキドキやワクワクといった気持ちの昂りを共有する。……………【高揚】
- ✧ 自分自身や他者の成功を想像する。……………【想像的体験】

(2) 自己肯定感（できてもできなくても、ありのままの自分を受け入れられる力）を育てる。

自己効力感が高まれば、物事に挑戦しようとする気持ちが育ち、失敗したときでも「今度は頑張ろう」、「失敗してもいいんだ。それでも自分には価値がある」と考えることができるようになる。